

小平市議会定例会一般質問通告書

再質問の方式

- ① 一括質問一括答弁方式
② 一問一答方式

質問件名 有害化学物質のリスクを低減し、安全に暮らせる環境を整えるために

質問要旨 (初めに質問全体の趣旨、次に具体的な質問内容を項目別に記入してください)

市ホームページでは「化学物質について学ぼう」として、化学物質の有害性と環境リスク、また環境リスク低減のための記載がされています。

近年、アスベストが使用されている可能性がある建築物等の解体、改修工事が増加していることや、ごみの焼却により発生するダイオキシン等の飛散、シックハウスの問題など、私たちを取りまく環境は厳しい状況です。有害化学物質のリスクをできる限り低減し、安全に暮らせる小平市であるために、以下質問します。

- 1, 解体や改修工事の際に、アスベストの事前調査、除去等作業の届出が必要となるのはどのような場合ですか。
- 2, 令和7年度小平市の環境(令和6年度実績)では、市受付分の事前調査結果報告約900件のうち、アスベスト除去等作業の実施届出は0～3件となっています。ほとんどの場合はアスベストは検出されないということですか。
- 3, 小平・村山・大和衛生組合の新ごみ焼却施設が稼働した後は、ダイオキシン類の発生、飛散量は減ったのでしょうか、測定の結果を市は把握していますか。また、水銀やカドミウム、鉛などの測定の状況を聞いていますか。
- 4, シックハウスの問題について、市民から相談などが寄せられていますか。また、市立小・中学校や市の公共施設の検査はどのように行いますか。
- 5, 香害について、市民や市職員からの相談はありますか。また、市立保育園や市立小・中学校で取り組んでいることがあればお示してください。
- 6, 有害化学物質の環境リスクを低減することの重要性について、ご認識をお示してください。

上記のとおり、小平市議会会議規則第 57 条第 2 項により通告します。

2026 年 5 月 25 日 小平市議会議長 殿 小平市議会議員 氏名 さとう 悦子

受付番号【 】

26	25	24	23

-(/)